

「教育資料は簡単に」

エコモ財団がリーダー研修会

トラック、タクシー、バス、倉庫、港湾運送に普及が進むグリーン経営認証（交通エコロジィ・モビリティ財団）。全国で認証取得への講習会が開かれているが、認証取得事業者の社内教育推進などを目的とした「リーダー研修会」も全国で開かれている。

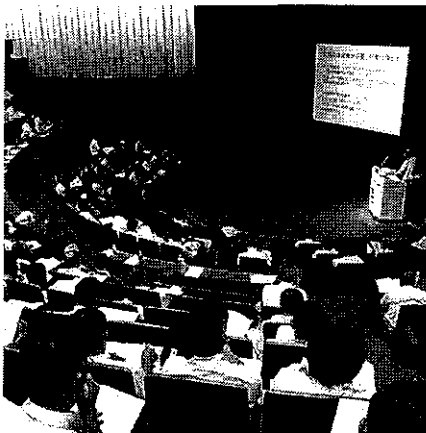
取得事業者の環境対応のレベルアップ、業界の模範としてのトップランナー育成も兼ねていると言える。

9月の東京・日本科学未来館でのリーダー研修会には160事業者・約220人が参加した。カリキュラムは、「エコモ財団の交通環境対策の現状」「地球温暖化対策につ

いて「環境に関わる法規制等の基礎と教育のポイント」。

エコモ財団の加藤信次交通環境対策部長と、同じく谷口安男交通環境部・グリーン経営審査グループリーダー・担当課長が講義。

このほか、取得事業者による「グリーン経営実践事例の紹介」と、講義



9月の研修会には160事業者・約220人が参加

を含め全部で3時間30分の「濃い」研修だ。

「分かりやすい」と定評のあるエコモ財団の認証取得講習会と同じく、リーダー研修会も分かりやすさを心掛けた教え方だ。教育のポイントを講義した谷口担当課長は「教育で法令遵守意識の啓蒙が大事」、それが「社会的責務」などと指摘。

そのためには「教育」には資料が必要。でも資料は難しいのではなく簡単に。法令解説用パンフレットなどをそのまま利用して「ください」と「簡単さ」のノウハウなども講義した。

グリーン経営認証制度は2003年度にスタート、リーダー研修会は07年度から開始。12年度は全国10地区で開催。今月は17日に新潟、23日に福岡で行われ、11月21日は愛媛、来年2月22日に神奈川県、3月7日に愛知で開催予定だ。